

2018

Assistive Technology

鎌田・小竹・二瓶研究室



質問はこちらへ！

二瓶講師
mnihei@k.u-tokyo.ac.jp
04-7136-5886

人間・乗り物・デザインをキーワードに「安心・安全で快適な生活に役立つ技術」に関して
様々な研究成果を世の中に出力しています



1

自動運転の時代を切り開く

実用レベルの自動車運転技術を用いて、運転を人と機械がシェアするシステムの構築に向けて開発を行い、シミュレータ模擬市街路や実車で検証します。



2

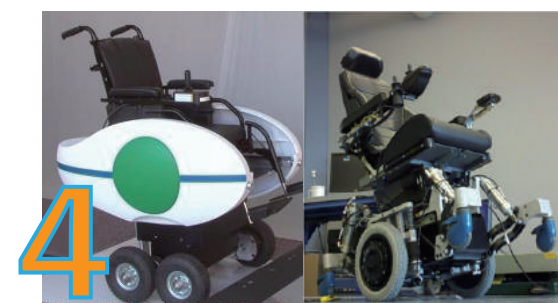
介護ロボットは役に立つのか？

今日本では先端技術を用いた介護ロボットの開発が進められていますが、その効用は如何に？IoTを活用して有効性を明らかにします。



3

車からの力で運転を安全にできるか
車両の状態や周囲の運転環境に合わせて運転者の力覚に働きかけ、安全な運転へと誘導する自動車の操作インターフェースについて研究します。



4

人の機能を支援可能な移動体の開発
バリアが存在する環境でも、障がい者が自立・自律的に快適に移動できるモビリティの機構設計、制御システムを研究します。



創造を世の中に！元気のよい学生来たれ！



5

認知症でも使えるデザインを考案しよう
記憶や注意などの認知機能が傷害される認知症。物の使い方を忘れても、なぜか使えるそんなデザインを考案し、使いやすさを科学的に検証します。



6

高齢者の生活を技術で支援しよう
在宅で暮らす高齢者の日常生活を先端技術を使ってアシストするために、3Dスキャナやアイカメラを用いて新しい住環境設計に役立てます。



7

感覚を刺激し、効果的な情報習得を支援しよう
効果的な学習、情報獲得を設計するため、人間の感覚器である視線、脳の活動を理解し、視・聴覚融合マルチモーダル空間の設計を行います。



鎌田・小竹・二瓶研究室をもっと知りたい…！
研究テーマについて詳しく教えてほしい…！

お待ちしております！

晴れたら外でモビリティの試乗会
やりまーす！！

説明会

場所

工学部 2 号館 71A2号室

日時

4 月 5 日：14:00~/16:00~

4 月 6 日：10:00~/13:00~/15:00~

